



新聞 国保新

旧新潟地区は昨年三月に合併後も、保険料の賦課方法及び保険給付については従前と同様の姿で運営されておりましたが、今般新潟地区と同じように、二月八日の国保運営協

二月二十六日の市議会でこの調停案を受諾することが議決されました。調停案の内容は次のとおりです。

新津市大字羽下は五泉

調停案

1997

[illegible]

並み 四月一日から
にはかりましたとと
全員の同意を得まし
て、来る市議会の議
得て四月一日より実
る予定でありますか
らはじめお知らせ致
す。
お保険給付の面では

へ編入

受諾

發行所 新津市
電話 代
發行人 窪田
印刷所 東洋館
每 月 一 回

設所
550委
寒雄
副所
行

所收の確立申告時期
（一月二十五日）

「協定方式」に概して「お知らなく、今から」「おたのし中告終つた後」の申告が有難であるかとかを調べる。いわゆる後開の申告は多くも従つて、所得の更正や決定事件もなくなるのでないかと考へてゐる。また、更に更正決定の割合不當に低くなる場合、その他事務上の出入り方不能な場合に申出るに納付せざる者の件に入つて、「協議方式」というものがある。

この「協議方式」とその利用についてお知らせします。

國務局協議方式とは――

一協定国とは、一口には「税令の裁罰料」で、納税者に税務との間に納税に引合争が出来たとき、第三者を立てた公平な解決方法とす。

昭和三十三年度は、固定資産評価額の基準年度にあつたので、昭和三十一年度以来掲載されてゐた固定資産評価額を改訂評価するものとなり、その平均価格が、下表のとおり表から指示されました。これによると、昨年度と比べて、土地は平均四分二面上昇し、家賃は並

② 往診料 給付する
③ 無歯顎の歯科補綴 給付する。
④ 一部負担 医師の

土地 平

固

次のように変更になります。

①、初診料 給付なし

人	口	動
(2月)	1月	現
世帯	数	15
人	(2月)	中
出生	78	死
転入	85	転
婚姻	38	離

487
725
31
79
3

機関にて、金庫上の國
税關に送す。支那の銀行も、支那の原則として府
県官署並に市街の新稅務
所を設け、商人の稅務事
務を處理する。また前科事件
を懲罰するために、國稅
庁の協同であります。

こんな場合に協同圖

所謂稅吏
法人稅吏更
正決定不
服がある
場合が主
合が他で
るがその
程に不當
なことがある

予定納付の義務は豫申告
によるので、蓋然性豫申告
等についで、青色申告の
承認を受けることにより
それぞれ不當があるとき
は、いつでも利用できま
す。

利用の手続き

協同の問題を待ちながら
進んで、経年次第ではなら
ない。

協同

税

に三分七厘低くなつてい
ます。これは、売買実例によ
る価格平均と、評價額と
の割合が、統計的にみて
土地と家屋では大差違う
ので、土地を上げ家屋を
下げて、少しずつ歩み密
らせたためだと政府では
説明しています。
しかも本年度は、所屬

たしましょう

⑥ 障害手当 給付しない。
 以上が変更になる部分ですが、その他は従前と変わりありません。
 (保険限)

年度末につき

窓口へ納入する。

⑤ 助産費 葬儀費

[illegible]

合併後初の評価替えです
ので、市全体の見地から
も地域的な立場からも
公平適正な評価をなすべ
く、地元代表者、精通者
などからしばしば意見を
きき、評価に当つて期し
ていないような万全を期し
ています。(税務課)

塵上る

本市昨年の
死亡統計

昨年一カ年の本市の死亡
態であります。

昭和三十二年中の本市
の死亡数は四二六名で、
これを年令別にすると一
才未満が三一名、一才か
と

函益血

[illegible]

から決定され、三月一日まで市役所稽察課において、課税台帳の総覧をしています。決定された価格については不服の場合、三月三日までの間に、固定資産評価審査委員会に対し審査の請求ができるなどの方法もありますので、ご了承ください。

固定資産評価平均価格

で三割以上も占め、呼吸器疾患（急性肺炎）七割、

固定資産新評価
課税台帳を縦覧
3月20日まで
新基準によって評価された昭和三十三年度の固定資産

比較表

統計がまとまりましたが、以上が三二六名となりました。これを死因別にみます。一才未満の死亡中、先

目立つ冬期

弱名

上が三二六名となつて

ります。

これを死因別にみます

一才未満の死亡中、先

つて

が
ト
ツ
ブ

[illegible]

区 分	目 録	新	旧
土 地	田 (反)	(円) 35,138	33,138
	畑 (反)	16,430	15,430
	宅 地 (坪)	485	485
	山林 (反)	3,621	3,621
	原 野	7,713	7,713
雑 地	11,100	10,100	

	対 比
48	3.5増
74	3.5 "
58	5.9 "
55	4.8 "
33	4.5 "
6	4.6 "

の死亡

下はその死因の突

循環器疾患（心臓衰
七名その他六名とな
しおり、一、二、七、
月に多く死亡しており

五名
八八
外国
で呼
てお
亡が
ます
が外
事故
も多

結核ガン

[illegible]

池沼平均	1,400	1
家木造(坪)	4,108	4
非木造	23,136	24
屋平均	4,108	4

位首席	測量	の国	愛	昭和	士及び	驗が次
-----	----	----	---	----	-----	-----

8	4.6 "
-	4.2 "
9	3.6 歳
14	4.2 "
2	3.7 "

死にたが、それによつて五名、その他四
 人によるものがそろそ
 ろ

冬期間
 おりま

本館
 第六
 ル審査
 接盤で

となつております。
才によるものが五名
死二名
才から一七才までが
死二名
八才から三〇才まで
死二名
因死（れき死、跳死、
占め憑
六〇名
六名）によるものが最
他一二
多
マキ等
最も少なくなつてい
患（願
五十一
なり、この年照の死
なり

によるものが六名
ます。
三二

三月十五日
時、測量士は五
四月、測量士補
四月二十五日午後
十分から、富山
に新倉、富山
と金田、十五カ
敷料、測量士は
資料、測量士補は三
次取印を携ひ消印
純、提督原居
整理、返願書
各票類、字寫
用紙は
用紙がありま
東京府下田區
の「建設省」
所屬某支所と
て、逕信封筒に
貼つて同封に附
下す。

○提出は、朝に
〇候へば、是非
ある事留付、後
こそ、送附は可
求光一同に、

士と士補
國家試験
三十三年度の測量
士と士補の國家試
験のとり行われま
した。

三月が三四名で
の死亡が目立って
す。(戸籍課)

肺結核四名、事故、その他一六名と
おります。
才以上が循環器疾
溢血、狭心症、心臓
によるものが最
八三名で約三割を
(性新生物ガン類)
、老衰五六名その
七名の順序となつ

才から五〇才まで